

サッカー日本女子代表、大儀見優季選手の 宮城県女川町訪問と、 現地の高校生との交流イベント支援のお知らせ

人材サービスを主力とする、株式会社ウィルグループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長 池田 良介）の有志社員によるボランティアプロジェクト「WILLハート会(ウィルハート会)」は、サッカー日本女子代表、またドイツブンデスリーガの「1.FFCフランクフルト」で活躍中の**大儀見優季（おおぎみ ゆうき）選手**主宰『PR(L)AY FOR JAPAN（プレイ・フォー・ジャパン）』とともに、**2015年12月23日（水）、宮城県牡鹿郡女川町へ訪問します。女川町においては大儀見優季選手、妹の永里亜紗乃（ながさと あさの）選手が地元の高中生と交流を行います。**
今回の交流イベントはWILLハート会の継続支援先、認定NPO法人カタリバ（本部：東京都杉並区、代表理事：今村久美）が運営する放課後学校「コラボ・スクール」の高校生との交流をWILLハート会が支援することにより実現しました。ウィルグループでは、東日本大震災からの復興を引き続き支援してまいります。
当日、大儀見優季選手はサッカー指導や現地の商店街のオープンイベントにも出演予定です。また、大儀見優季選手による女川への訪問は3年連続3回目です。

交 流 内 容	場 所
<p>女川の高校生と 地域や社会課題解決のためのディスカッション</p> <p>女川で運営されている放課後学校「女川向学館（こうがくかん）」※における等身大の課題解決から学ぶプロジェクト「マイプロジェクト」に参加する高校生からの事業提案を受け、フィードバックを行う。</p>	<p>女川向学館</p>

女川向学館：東日本大震災で被災した子どもたちのために、認定NPO法人カタリバ（本部：東京都杉並区、代表理事：今村 久美）が運営する放課後学校「コラボ・スクール」。5歳児から高校生が通学している。

■大儀見 優季（おおぎみ ゆうき）選手

神奈川県出身／プロサッカー選手

2011年以降、震災復興のため継続的に宮城県を中心とした被災地に訪問活動を行う。

女川へは3年連続3回目の訪問。

- 1987年 神奈川県厚木市生まれ。
なでしこリーグの日テレベレーザでプレー
- 2010年 ドイツポツダムへ移籍、ブンデスリーガ優勝
UEFA女子チャンピオンズリーグ優勝
- 2011年 FIFA女子ワールドカップドイツ優勝
- 2012年 ロンドンオリンピック準優勝
ブンデスリーガ得点王
- 2013年 イングランド女子スーパーリーグ
チェルシーLFCへ移籍
- 2015年 ドイツブンデスリーガの
VfLヴォルフスブルクへ移籍
FIFA女子ワールドカップカナダ準優勝
- 2015年8月 1.FFCフランクフルトへ移籍



■永里 亜紗乃（ながさと あさの）選手

神奈川県出身／プロサッカー選手

- 1989年 神奈川県厚木市生まれ。
なでしこリーグの
日テレベレーザでプレー
なでしこリーグでは
通算90試合出場
60得点を果たす
- 2013年 1.FFCトウルビネ・
ポツダム（ドイツ）移籍
- 2015年 FIFA女子ワールドカップ
カナダ準優勝

主な代表歴

- ・U-16,U-17,U-18,U-20日本代表
- ・2011年アジア最終予選
- ・2011年ロンドンオリンピック予選
- ・2012年、2015年日本代表



【取材お申込み・お問合せ】株式会社ウィルグループ

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

経営企画部 広報担当 大橋

TEL: 03-6859-8883

FAX: 03-6859-8887

MAIL: info@willgroup.co.jp